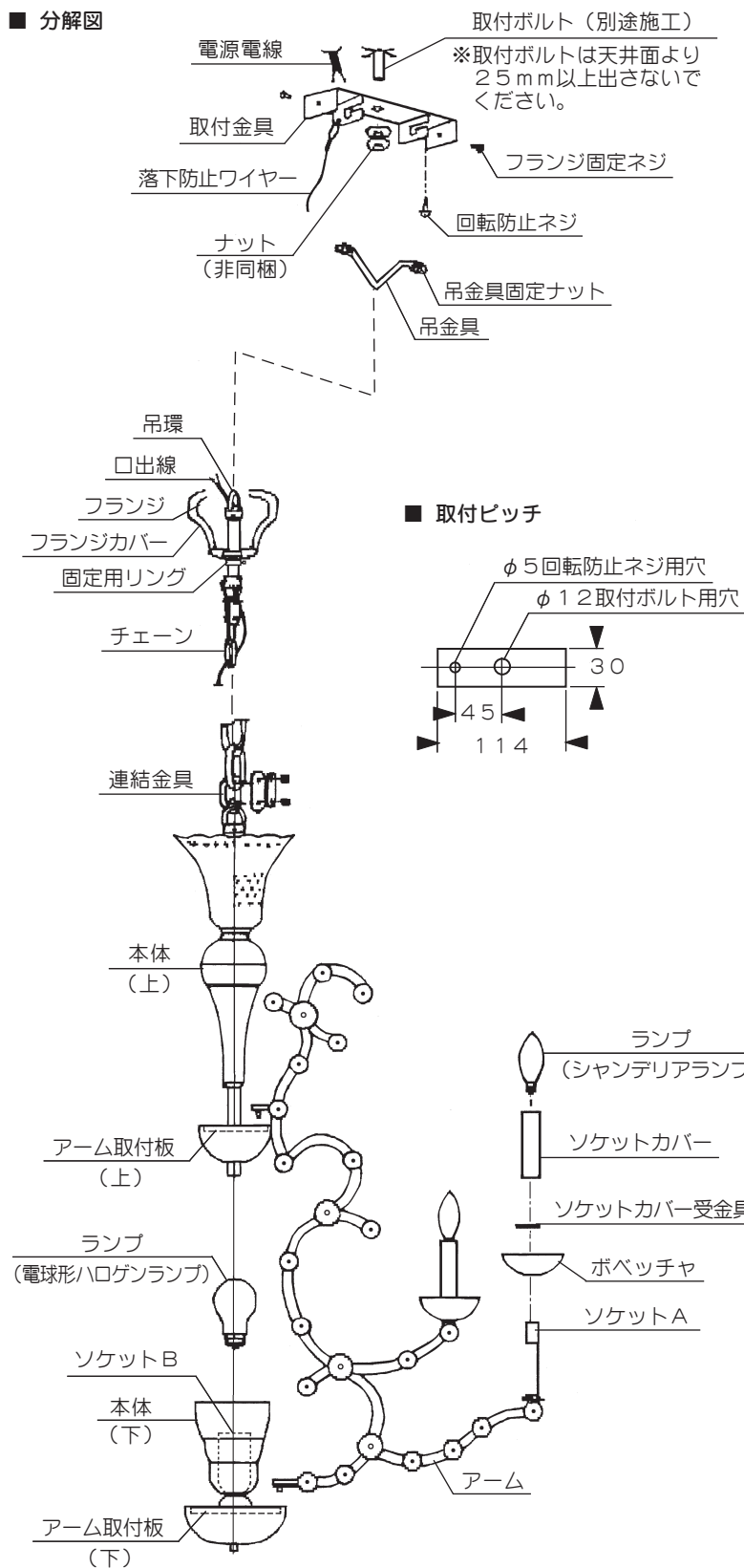


部品名称

■ 分解図



※クリスタルガラスを清掃する際は本体を回転させないでください。
器具落下の原因となります。

取付方法

ー本器具を取り付ける前にー

- 本体のアーム取付板にアームを合わせ、組み立ててください。
(5ページ参照)
- ※本体(上、下)とアームは別梱包になっております。
- 本体側とアーム側の器具配線を結線してください。
(5ページ参照)
- 連結金具で本体とチェーンをセットしてください。
- 口出線と落下防止ワイヤーをチェーンに通し、フランジ側に出してください。

※本器具は重量物です。取付ボルト(別途施工)の強度を確認してください。取付ボルトは、ゆるまないように施工願います。

1. 取付金具をボルト止めし、更に回転防止ネジで確実に固定してください。(必ずダブルナットを施してください。)
2. 吊金具を吊環に通し、取付金具の切溝に差し込みセットします。更に吊金具固定ナットを締め付け確実に固定してください。
3. 電源電線と口出線を結線してください。
4. 落下防止ワイヤーを取付金具の落下防止用穴に通し、同梱の8型スリーブで圧着し、固定してください。(落下防止ワイヤーは多少タルミをもたせて固定してください。)
5. フランジを取付金具にかぶせ、フランジ固定ネジで締め付け固定してください。
6. フランジカバーを押上げ、固定用リングのネジを締め付け、フランジを固定してください。
7. ソケットAにボベツチャをセットします。
更にソケットカバー受金具をセットしてください。
8. ソケットAにソケットカバーをセットします。
9. ランプをソケットにねじ込みます。器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。
10. 吊下げヨーラクは別紙のヨーラク組立図を参照してください。

施工時のご注意

- ・温度の高くなる場所や湿気の多い場所・水のかかるような場所にはご使用にならないでください。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	消費電力	適合ランプ	質量
134C2188	—	S6CC-59Z2-OC	100V	513W	E17 シャンデリアランプ クリア 40W×12 E26 電球形ハロゲンランプ クリア 33W×1 (ハロゲンエナジーセーバー)	1.6kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1508B

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。
ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

目次

- 1ページ：照明器具取付(施工)についての安全上のご注意
- 2ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ：完成図、保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ：部品名称、取付方法、定格表
- 5ページ：アーム結線詳細図

保管用

取説No. S6C012A2

ご不明な点がございましたら
販売店にご相談ください。

yamaqiwa

照明器具取付(施工)についての安全上のご注意

⚠ 警告



- 火災のおそれがあります
◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。
- 落下によるけがのおそれがあります
◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
◇器具の取付けは取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。
強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。
◇質量が100kg以上の器具の取付けは懸垂物安全指針((財)日本建築セクター)にしたがって確実に行ってください。
- 感電のおそれがあります
◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。



- 火災のおそれがあります
◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。



- 落下によるけがのあそれがあります
◇傾斜した天井や船底天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店(有資格者)におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	 
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。	

⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くとも内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
- 感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。



お 願 い

- ・ぬれた手で器具にさわらないでください。
- ・点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ・ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

お客様相談窓口

ナビダイヤル  **0570-550-575**
（全国共通番号）

受付時間（土日祝を除く）10：00～17：00

通話料はお客様のご負担となります
PHSからは接続できません

<http://www.yamagiwa.co.jp/>

アーム結線詳細図

- アームは送り線付が2本あります。
セットする前に確認してください。

1. 本体のアーム取付板にアームをセットし、付属のナットで固定します。
2. 本体（下）の結線を行なってください。
※ 送り線2本に対し、ソケットA口出線6本とソケットA口出線6本+ソケットB口出線1本の7本で結線してください。
3. 本体（上）の送り線と本体口出線を結線してください。

